



「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」について

平成29年12月
環境省

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」について

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、入賞メダルの原材料に、携帯電話を含む小型家電から抽出されるリサイクル金属を用いる「**都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト**」を実施する。
- リサイクル活動の全国的展開を通じて原材料を調達することで「持続可能性に配慮した大会」及び「大会への参画（エンゲージメント）の象徴」を目指す。
- 組織委員会は、昨年11月から企画提案を公募し、本年2月1日、（株）NTTドコモと（一財）日本環境衛生センター※の2者を、本プロジェクトを共に推進する事業協力者代表として選定。

※ 日本環境衛生センターは、スズクHD（株）、リネットジャパン（株）、（株）リーテムの3社を中心とする全国の小型家電法認定事業者と連携して、小型家電リサイクル法に基づき回収。

《主な評価基準》

- ① 期限内に確実に原材料を供給できる方策
- ② 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成の具体策及びその策における事業協力者の支援方法
- ③ トレーサビリティの確保等に留意したリサイクル運動をレガシーとすることができる推進策

リサイクルメダルに関するデータ

メダル制作に最低限必要な原材料（オリンピック・パラリンピック合算）

メダルの種類	製造個数	金	銀	銅
金メダル	1, 666	10kg	616kg	40kg
銀メダル	1, 666	－	616kg	50kg
銅メダル	1, 666	－	－	646kg
金属合計重量 (kg)	－	10kg	1, 233kg	736kg
(参考) 歩留まりを考慮 した必要量	－	約40kg	約4, 900kg	約3, 000kg

※ メダルはオリンピック・パラリンピック合計5, 000個分を想定。

※ メダルの重さ・組成はロンドン大会のメダル(1個400g)のもの。（リオ大会のメダルは1個500g）

※ 製造時の歩留まりは4倍程度を想定。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会第16回理事会（H28. 11. 9）資料抜粋

小型家電リサイクル法認定事業者による金・銀・銅の再資源化実績（平成27年度）

	金	銀	銅
金属量合計	約214kg	約2, 563kg	約1, 469, 000kg

- 我が国のリサイクルの取組を国際的にアピールするとともに、現在、埋立てられている小型家電をリサイクルする制度の普及や回収率の向上につなげる上で、大変に有意義。
- 組織委員会の審査を経て選定された事業者が自治体とも連携することにより、日本全国の全ての国民の参加を得て、小型家電がリサイクルメダルとなり、オリンピック後も循環型社会として定着する“レガシー”となるよう、環境省としても全力で協力していく。

環境省のプロジェクトへの協力①

携帯電話専用・小型 簡易型 回収ボックスを環境省より全国全ての自治体に配布。



- ✓ 図書館・スポーツ施設・食品スーパーの受付カウンター等に設置可能
- ✓ 盗難防止用のセキュリティ仕様
- ✓ 本プロジェクト終了後も利用可能



環境省のプロジェクトへの協力②

共通ポスターを環境省よりプロジェクト参加全自治体に配布

- ✓ デザインは改変不可
- ✓ フリースペース部分の掲載内容は、左記のポスター(案)を原則とし、必要な情報を記載
- ✓ 掲載内容は、本プロジェクトや小型家電リサイクルに関する情報のみとし、原則、回収品目・回収方法・問い合わせ窓口とする。それ以外の宣伝物(ゆるキャラ等)の告知・掲示は不可
- ✓ 例外として、首長・アスリート等から本プロジェクトに関してメッセージがある場合は、フリースペース内に顔写真と共に記載いただいても問題ありません。その場合、本プロジェクトに関係のないメッセージ(例:キャンプ地を誘致しています。)は不可となります。掲載内容は、「組織委員会の本プロジェクト」へ協力する事実、或いは本プロジェクトへの参加呼びかけに関する内容でメッセージを頂けるようお願いいたします。(写真を掲示する場合、洋服のロゴマーク等が非スポンサーでないことを確認ください。)
- ✓ 上記のルールに該当しない場合、及びフリースペース以外を独自デザインで作成することを希望される場合は、事前承認が必要です。

TOKYO 2020 都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト

あなたの携帯電話や小型家電がメダルに生まれ変わる!

みんなの想いが集まって > 東京2020メダリストへ > 資源をより活かす社会に

携帯電話やパソコン等 小型家電を全国各地で回収

小型家電から抽出した リサイクル金でメダルを製作

資源の有効活用をより重視する さらに持続可能な社会へ

みんなの想いがこもったメダルを東京2020オリンピック・パラリンピックのアスリートに届けよう!

プロジェクト参加自治体等による回収

使用済み携帯電話 パソコン、デジタルカメラ等 (主に小型家電リサイクル法に基づく28品目)

回収品目・回収方法は自治体によって異なります。お近くの自治体または日本環境衛生センターへお問い合わせください。

お問合せ窓口: 日本環境衛生センター
受付時間: 午前10:00～午後5:00(土日祝、年末年始)
電話: 0570-035-530
(専用ウェブサイト) www.toshi-kouzan.jp

全国のドコモショップでの回収

使用済み携帯電話 スマートフォン、タブレット (上記以外の小型家電の回収は受け付けておりません)

お問合せ窓口: ドコモインフォメーションセンター
受付時間: 午前9:00～午後9:00(年中無休)
一般電話: 0120-800-000 (一部の携帯電話からは通話できません。)
ドコモ携帯電話から: 151 (無料) (一部の携帯電話からはご利用いただけません。)
(専用ウェブサイト) <http://bit.ly/2mHP56i>

回収品目・回収方法はドコモショップによって異なります。詳しくは、ドコモショップへお問い合わせください。

回収受付期間: 2017年4月～2019年春頃予定 (※回収終了の時期は、回収状況に応じて変更されます。)

詳細はこちら <http://tokyo2020.jp/ja/games/medals/> **検索**

自治体ロゴ ○○市の回収について

小型家電は大事な資源、リサイクル回収にご協力ください。

回収方法 公共施設へ持ち込み 市内○か所
市役所・A公民館・B体育館
Cスーパー・D学校
※専用の回収ボックスで回収しています。

回収品目 携帯電話・カメラ等20品目
データを含む機器は消去してから
お出してください。

詳しくは、○○市のホームページをご確認ください。

お問合せ窓口: 市役所 環境課
電話: 00-0000-0000

プロジェクト参加の認定事業者による宅配回収・拠点回収・引越便回収も実施しています。

東京2020組織委員会 環境省 日本環境衛生センター NTTドコモ 東京都

この赤枠部分が
フリースペース

環境省のプロジェクトへの協力③

回収ボックス用マグネットシートを環境省よりプロジェクト参加全自治体に配布



**あなたの携帯電話や
小型家電が
メダルに生まれ変わる!**

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの約 5000 個の金・銀・銅メダルを全国各地で集めた携帯電話や小型家電から抽出したリサイクル金属でつくるプロジェクト。

東京 2020 をきっかけに、より資源を活かす、さらに持続可能な社会へ。みんなの想いがこもったメダルを東京 2020 のアスリートに届けましょう!

**あなたの想いが
メダルになる過程をお知らせ**

プロジェクトへご参加いただいた皆様へ

ご参加ありがとうございます。

メダルが完成するまでの製作過程や特別メッセージを年に数回メールでお届けします。

ご希望の方は右記専用ページから [TOKYO 2020 ID] にご登録いただき、

メダル情報希望欄へのチェックをお願いします。

詳細はこちらから



2020 メダルプロジェクト

検索

<https://tokyo2020.jp/jp/games/medals/project/>

東京都目黒区の回収ボックス例



メダルプロジェクトの機運を捉えたイベント回収の実施

- メダルプロジェクトの機運を捉え、日本全国でイベント回収を実施し、小型家電リサイクルの普及を図る。



【北海道 幌延町】



【東京都 渋谷区】



【埼玉県 所沢市】



【愛知県 名古屋市】



【愛媛県 松山市】